

しなののうた

久々に親子三人酌み交わす恙なきこと皆で乾杯



杉田小百合

しなののうた

ホテルよりレインボーブリッジ眼前に青く輝き都会の一夜

杉田小百合



しなののうた

出発の漁船が白く尾を引きて
ビルの間の運河を進む



杉田小百合

しなののうた

天望のスカイツリーの眼下には高層ビルが豆粒ごとし

杉田小百合



しなののうた

なかほどのガラス床より鉄筋の骨組あらわ眩暈をしたり



杉田小百合